

生体防御反応の疑問を解決!

日総研

検索

商品番号
(13804)

重症患者の生体反応と 全身管理のポイント



最新の知見を交えて観察しなければいけない点を!

炎症・敗血症・多臓器不全の病態とその関連を理解して適切なケアを!

侵襲を受けた重症患者の生体反応を理解したうえで適切な全身管理を行うことで、患者の身体状況に合わせた適切な看護や予測性をもった看護が実践できるようになります。本セミナーでは、重症患者の侵襲とそれに対するさまざまな生体反応について理解します。その上で、重症患者の全身状態を把握するために、観察しなければいけないポイントについて解説します。クリティカルケア領域で多くみられる炎症・敗血症・多臓器不全の病態とその関連、治療に対する理解も深めていただけます。

プログラム

担当:志馬氏

担当:小尾口氏

1. 侵襲と生体防御反応

- 1) 感染に対する生体反応とは?
- 2) 炎症とは? 3) サイトカインとは?
- 4) 敗血症と菌血症の違い
- 5) 敗血症/敗血症性ショック: 定義とメカニズム
- 6) 敗血症性多臓器不全症
- 7) 好中球の役割

2. 敗血症患者の観察と評価

- 1) バイタルサイン 2) 重症度評価
- 3) 炎症反応指標
- 4) 発熱
 - 体温測定の意義・問題点は?
 - 解熱は必要なの?
 - どのような解熱法が有効なの?
- 5) 血液培養
- 6) 敗血症患者の治療
 - 主要な治療には何があるの?
 - 行うべきでない治療は?
 - ステロイドの意義は?

3. 酸素運搬と酸素消費

- 1) なぜ酸素を投与するの?
- 2) なぜ組織代謝へ目を向ける必要があるの?
- 3) 低酸素症と低酸素血症の違いは?
- 4) 酸素の需給バランスを知るには?
- 5) なぜ乳酸値を測定するの?
- 6) 乳酸値をどう活かすの?
- 7) SvO₂・ScvO₂と乳酸値の関係は?
- 8) ショックを早期発見するためには?
- 9) 体液量はどう評価するの?
- 10) 大量輸液の光と影
- 11) 各種循環作動薬選択のポイント
- 12) ケーススタディ

4. 明日からの
臨床に役立つ!
血液ガス・CHDF
ミニレクチャー

志馬 伸朗氏 広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 救急集中治療医学 教授

小尾口邦彦氏 市立大津市民病院 救急診療科・集中治療室 部長

好評
追加開催

- 炎症と感染症の違いが明確になった。明日から臨床ですぐに使うことができそう。
- 臨床経験をもとに説明してもらえたのでわかりやすかった。
- 敗血症治療の基本を根拠から学び直すよい機会になった。

大阪

19年 1月12日(土)

田村駒ビル

[時間] 10:00~16:00

大阪市中央区安土町3-3-9
地下鉄御堂筋線「本町駅」より徒歩5分

参加料
税込

一般 19,500円 会員 16,500円

※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数14人。

ご紹介した商品の詳細はホームページで案内中!

日総研

検索

若手も読める・後輩に伝える実践知

重症集中ケア

隔月刊誌
(定期刊行物・会員制)
A4変型判 96頁
入会金 3,000円
年間購読料 18,514円
(共に税込)

10-11月号
特集

ルーチンでやっているケアを見直そう!
クリティカルケアの根拠Q&A

▶詳細はホームページで www.nissoken.com

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書		▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所	TEL()	—	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
重症患者の生体反応と 全身管理のポイント [13804]	ふりがな			〒	—		
	氏名 (受取 確認者)						送付先 自宅 ・ 勤務先
生年月日	西暦	19	年	月	日		
[9] <input type="checkbox"/> 大阪 19年1/12	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください						
	お客様コード	役職・部署		勤務先名			
ご連絡をお送りします。メールアドレス							

FAX ☎ 0120-052690 大阪 ☎ (06) 6262-3215

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy